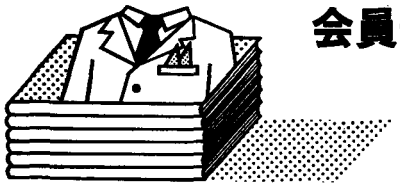

会員近況

九州大学工学部情報工学科　今井　浩

この4月から所属が上記のように変わりました．今後ともよろしくお願いします．さて，先ほど東京で第15回のOR学会シンポジウム「離散システムとその応用」が多数の会員の方々のご参加のもと開かれました（論文集は学会事務局で購入できます）．シンポジウムの内容は，委員長の冨澤信明先生のご発表をはじめとして，私のLP解法の話を除き，すべて何らかの意味でマトロイド，劣モジュラ関数に関係するものでした．とかく「マトロイド」とか申しますと，拒絶反応を示される方がおられますが，OR関係で現われるマトロイドはもともとOR的な問題から派生して現われるものであり，割当問題とか最大流最小カット定理とかに慣れ親しんだ方には，とっつきやすいものです．さらに，シンポジウムで藤重悟先生がおっしゃられたように，劣モジュラ関数関連の話は，線形計画法などに慣れ親しんでいる方には，凸多面体理論からのアプローチが容易であると思います．またそのような観点から劣モジュラ関数などを解説した記事，本などを待ち望みます．

なお，LPの公開テスト問題(D.M. Gay: Electronic mail distribution of linear programming test problems. *COAL Newsletter*, No.13 (December 1985), pp.10-12)のいくつかが，東京大学計数工学科久保田光一氏のご協力により手に入っておりますので，ご入用の方は私までお知らせください．

会合記録

編集委員会(OR誌)　5月7日(水)10人

庶務幹事会　5月8日(木)7人

理事会　5月13日(火)16人

研究普及委員会　5月27日(火)9人

第1回理事会議題(61.5.13)

0．各自自己紹介・会長挨拶
1．60年度評議員会議事録の件
2．60年度第7回理事会議事録の件
3．61年度通常総会議事録の件
4．61年度各委員会委員・幹事委嘱の件
5．入退会の件
6．今年度の運営方針等懇談
7．今年度理事会開催予定
8．その他

編集後記▶うっとうしい梅雨もやがて明けて，本格的な夏がやってきます．学童たちには待ちに待った夏休みが．受験をひかえた高校生諸君には天下分け目の関ヶ原が．サラリーマン諸氏には自主的な夏休み取得の呼び声高けれど，つい冷房のきいた快適なオフィスへと相も変わらぬ夏が．大学生や主婦の人たちには一体どんな夏がやってくるのでしょうか．海や山で命の洗濯に励む一方で，せっせと教養講座に通う人も多いのではないでしょうか▶今月の特集は「教育とOR」です，幼児期教育から生涯教育まで，この幅の広いスパンにORがどのように係わるのか，事例をおり混ぜて編集しました．教育の原点にたちかえるのか，昨今はやりのコンピュータ教育に焦点を当てるのか，編集者一同苦労の末になんとか体裁が整いました．ともあれORの観点からの諸批判には興味しんしんといったところです．ご意見ご感想をお寄せください．今回掲載しなかった分野で面白い事例をお持ちの方の投稿を歓迎します．　(M)

オペレーションズ・リサーチ

昭和61年7月号　第31巻（新シリーズ第11巻）　7号　通巻307号
代表者　近藤次郎
発行所　社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2－4－16　学会センタービル
（電話　03-815-3351～2）　〒113
編集人　柳井　浩
発売所　株式会社　日科技連出版社
東京都渋谷区千駄ヶ谷5－4－2　〒151

• 本誌のご注文は直接
日本オペレーションズ・リサーチ学会へ　定価　850円（郵送料含）年間予約購読料 9600円（郵送料含）
• 本誌への広告お申し込みは明報社（571-2548），日経弘報社（563-2241）へ

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．